

日本建築学会・住宅の地方性小委員会通信 No.10-1 (100325)

主査：碓田 智子／事務局：大阪教育大学・教育学部・教養学科・健康生活科学講座
TEL&FAX/ 072-978-3603/ e-mail: tusuda@cc.osaka-kyoiku.ac.jp
〒582-8582 大阪府柏原市旭ヶ丘 4-698-1
ホームページ：日本建築学会 [http : www.aij.or.jp](http://www.aij.or.jp)
→常置研究委員会一覧→建築経済委員会→住宅の地方性小委員会

目次：

- | | | |
|------------------------------|-----|-------|
| 1. 平成 22 年度春の公開研究会（群馬研究会）第一報 | ・・・ | 1 ページ |
| 2. 第 5 回住宅系研究報告会のご案内 | ・・・ | 2 ページ |
| 3. 会員名簿登録のお礼 | ・・・ | 2 ページ |
| 4. お知らせ | ・・・ | 3 ページ |

3 月もはや終わりに近づき、桜の花が咲く頃となりました。新年度を目前にして、それぞれお忙しくお過ごしのことと思います。

今回の通信は、主に 5 月に予定しています春の公開研究会の第一報です。多数の皆さまのご参加をお待ちいたします。

1. 住宅の地方性小委員会 2010 年度春の研究会—群馬研究会のご案内（第一報）—

恒例の春の研究会は、群馬県研究会として、松本恭治先生（高崎健康福祉大学）のお世話で開催することになりました。

地方都市特有の課題を抱える市街地のマンションの見学、超高齢化過疎山村（南牧村）の視察などに加え、松本先生の魅力溢れる多彩なお話を伺うことができる貴重な機会になるかと思えます。地元の方からのお話も伺えます。群馬の住宅事情を勉強できる絶好の機会です。

松本先生から現地でお世話になる方々に連絡を取ってくださり、添付ファイルの充実した内容を計画して下さっています。お読みいただくとおわかりになると思いますが、たいへん興味深く、中身の濃い企画です。

バスの乗車定員が 27 名のため、その範囲内での参加受付になります。

参加申し込みについては次回にご案内しますが、ぜひスケジュールを空けてご予約ください。

◆日程 2010 年 5 月 28 日（金）～5 月 30 日（日）

集合 5 月 28 日（金）13 時 15 分頃 新幹線 熊谷駅

解散 5 月 30 日（日）13 時過ぎ 高崎駅予定

◆研究会概要（詳細は松本先生の「群馬研究会日程と内容」（添付ファイル）をご覧ください）

- ・地方都市の崩壊、過疎地域の課題などに関するレクチャー
- ・熊谷周辺の様々な課題を抱えるマンション、駅前の市街地再開発ビル、賃貸マンションをグループホームに利用している事例などの見学
- ・南牧村（なんもくむら）の視察 <http://www.nanmoku.ne.jp/>
人口約 2500 人、高齢化率 57%（日本一）の村

◆交通 3 日間、小型バスをチャーターして移動します（ときわ観光バス）

◆宿泊等

松本先生が、参加者が一緒に宿泊できるホテル等を予約してくださっています

5月28日／高崎駅前プラザホテル（電話 027-322-1011） 朝食付 4100 円を基本に調整
夕食（懇親会）は、豊田屋（高崎駅3分、電話 027-322-3137） 会費 5000 円
一日目に遅く到着される方は、懇親会会場に直接お越しください。

5月29日／南牧村の民宿「おかしら」 1泊2食 6500 円程度（飲み物別）

<http://www.okashira.com/> 電話 0274-87-2066

◆参加費（宿泊費を除く）

バス関係諸費用、資料代、謝礼・手みやげ菓子代、1日目懇親会、2日目夕食時の飲み物代で、1万5千円程度を予定（但し、参加人数 25 名の場合）

◆今後のご案内と参加申し込み受付の予定

4月末までに、第二報配信（確定スケジュール、参加申し込み案内）

5月初旬～14日頃（参加申し込み受付、先着順）

2. 第5回住宅系研究報告会のご案内

建築社会システム、都市計画、農村計画、建築計画の4委員会合同で開催してきました「住宅系研究報告会」も、第5回目を迎えます。今年度は、建築社会システム委員会、なかでも住宅の地方性小委員会のメンバーが中心的役割を担って運営します。

研究報告論文の応募方法等につきましては、建築雑誌4月号、学会催し物ホームページ、または研究報告会ホームページアドレス：<http://news-sv.ajj.or.jp/jyutakukei/s0/>（第5回住宅系研究報告会で検索、ただし4月初旬頃から掲載）をご覧ください。

○応募登録期間 2010年5月1日（土）～14日（金）18時

○論文提出締切 2010年7月7日（水）18時

○研究報告会 2010年12月17日（金）・18日（土）

どうぞ、奮ってご応募ください。

なお、過去の住宅系研究報告会論文集の残部を頒布しています。お求めの方は、学会事務局（電話 03-3456-2051 担当：森田さん）へお問い合わせください。

3. 会員名簿登録のお礼

年末から、皆さまにお願いしてきました会員登録につきましては、ほぼ終了いたしました。お忙しいところ、ご協力いただきまして、ありがとうございます。また、名簿フォーマット作成から名簿登録メールの受信・整理まで、ご尽力いただきました眞嶋二郎先生にお礼申し上げます。

今回の通信は、今回登録していただいたメールアドレスにお送りしています（ごく一部ですが、まだお返事いただけていない方には、従来からのメールアドレスにお送りしています）。

名簿登録以降、所属や連絡先が変更になられた場合は、眞嶋先生 (majima@lapis.plala.or.jp) まで、お知らせください。

今後とも、小委員会の運営にご協力いただきますようお願いいたします。

4. お知らせなど

○2009年度大会時の研究協議会シンポジウム「世界的経済・金融危機と住宅政策の行方」については、当初はその続編シンポジウムの開催を考えておりました。しかし、その後の経済・金融状況の変化を踏まえて、まずは勉強会として進める方向で、鈴木浩先生（福島大学）、森本信明先生（近畿大学）を中心に計画していただいています。具体的になりましたら、またお知らせします。

○平成22年度建築学会大会（富山大会）は、9月9日～11日に開催されます。住宅の地方性小委員会の定例研究会は、例年どおり、大会前日（9月8日）を考えています。ご予定ください。

○勤務先の学部改組で、4月より碓田の所属講座が変わりますので、通信冒頭の事務局の講座名称を変更しています。研究室の電話番号等やメールアドレスには変更ありません。